

先生各位

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、内容を変更させていただきたくご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■実施日 平成 25年 11月 18 日(月)ご依頼分より

■変更項目および変更内容

案内書掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
	1950 3F077	LDL-C計算法	備考	中性脂肪(TG)が400mg/dL以上の場合は、 取消 とさせていただきます。		動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2012年度版に 準拠
	1922	non-HDL	基準値	100～169 mg/dL	設定なし	

中性脂肪(TG)が400mg/dL以上の場合は、LDL-C計算法は取消とさせていただきます。その場合は、同時に報告されますnon-HDLの使用が推奨されています。

『 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2012年版(日本動脈硬化学会)より 』

《 脂質異常症:スクリーニングのための診断基準(空腹時採血*) 》

LDLコレステロール	140 mg/dL 以上	高LDLコレステロール血症
	120 ～ 139 mg/dL	境界域高LDLコレステロール血症**
HDLコレステロール	40 mg/dL 未満	低HDLコレステロール血症
トリグリセライド	150 mg/dL 以上	高トリグリセライド血症

*LDLコレステロールはFriedewald(TC-HDL-C-TG/5)の式で計算する(TGが400mg/dL未満の場合)

・TGが400mg/dL以上や食後採血の場合にはnon-HDL-Cを使用し、その基準はLDL-C+30mg/dLとする。

*10～12時間以上の絶食を「空腹時」とする。ただし、水やお茶などカロリーのない水分の摂取は可とする。

**スクリーニングで境界域高LDLコレステロール血症を示した場合は、高リスク病態がないか検討し、治療の必要性を考慮する。

ご質問・お問い合わせ等ございましたら、弊社お客様窓口または貴院担当営業までお申し付け下さい。